

生活中に困っている…

ひとりで悩まず、まずはご相談ください

プランクがあって、
すぐに働けるか心配…

仕事が続かない…
続けていく自信がない

仕事を探していて
家賃の支払いが厳しい

何から手をつけたら
いいの…?

家計のやりくりが
うまくいかない…

電話代や光熱費が払えず
止められてしまう…

保険料や税金を
滞納してしまう

借金で生活が苦しい…

どこに相談をしたら
いいの…?

**解決に向けて、
寄り添ってサポートします**



金沢区幸せお届け大使
ぼたんちゃん

仕事のこと



●就労支援 区役所内にあるジョブスポット(ハローワーク横浜南の出先機関)等と連携して職業相談・紹介等、求職活動をサポートします。

●柔軟な働き方 (※資産、収入要件あり)

《就労準備支援事業》 職場での実習体験等を通じて働く自信や生活習慣を整えます。

《就労訓練事業》 軽易な作業等の体験や支援付就労の機会を提供します。

●家賃相当額の支給 《住居確保給付金》 (※資産、収入要件あり) → [失業+家賃補助](#)

失業している方に対して、求職活動をする事を条件に、家賃相当額を支給できる場合があります。

お金のやりくり



《家計改善支援事業》

- 収支のバランスを整えたり、滞納しているお金の返済計画と一緒に考えます。
- 借金整理についてのアドバイスをします。

課題の整理



《自立相談支援事業》

- 現在の状況について、困りごとを整理します。
- 何から手をつけた方が良いか等、優先順位についてアドバイスします。

問合せ:金沢区役所生活支援課 (区役所4F405窓口) 電話:788-7815

生活支援課での支援について

生活支援課では、生活保護制度に加えて、経済的に困っていたり、様々な事情により生活をしていくことが難しくなっている方への相談支援を行っています。

【相談事例】※架空の事例です

① 広報よこはまを見て

(後序文)

70代後半男性。広報よこはまで「ジョブスポット」の記事をみて区役所へ相談。働きたいと思っているが、どうすれば良いのかわからず、就労支援を受けたい。

→ジョブスポットを利用。ジョブスポットの担当と職業相談などを重ねることで、本人にあった働き方がわかるようになり、シルバー人材センターへ登録して就労することができた。

また、就労支援以外の困りごと（家族関係など）についても、漠然とした不安を抱えていたが、自立相談支援員との相談をすることで、何から手を付けたらよいかと、優先順位がつき、不安が解消された。

② 家族がテレビ番組を見て

70代の母親からの相談。同居する40代の息子が、仕事で失敗したことがきっかけで離職し、ほぼ外出することなく自室で過ごしている。ひどく落ち込んでいる様子で心配している。

→母親を通じて本人に生活支援課のことを伝えてもらい、まず定期的に外に出ることを目標に、担当との面談の予定を組んだ。面談では、本人と一緒に課題の整理を行った。その中で、医療機関での治療を優先することになり、医療機関への通院を開始した。

問合せ：金沢区役所生活支援課（区役所4F405窓口）電話：788-7815